

平成28年度 松園地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年9月21日(水)

地区	No.	懇談事項	説 明	担当部課名
松園	1	少子化対策について 松園地区13自治会としても子育て支援として福祉関係団体との連携をとり、若い人が住みやすい“まちづくり”に努力しているが、市側としても他市町村との連携などから具体的方策があれば教えてほしい。	若い世代の方々が、安心と喜びを感じながら子育てができる環境を整えるためには、社会全体で子ども・子育てを支援する機運を高めることが重要です。 市が現在取り組んでいる事業のうち、地域の皆さまにも御協力をいただきたいものとしては、例えば、結婚を希望する人を支援する人材を養成する「結婚支援人材養成事業」があります。この事業では、結婚相談や出会いの機会の創出に関する知識を向上させるセミナー等を開催しますので、地域の皆さまにも積極的に御参加いただきたいと考えているところであります。 次に、市内の他地域で取り組まれている事例として、みたけ地区及び中ノ橋地区の「子ども食堂」があります。これは、経済的な理由から自宅で満足な食事を取れない子どもに地域ボランティアが温かい食事を提供するもので、子どもの居場所づくりや情緒の安定などの点で成果が上がっています。 次に、他都市の事例としては、千葉県千葉市の「地域子育てステーション」の取組があります。これは、住宅街のモデルハウスを活用して開設されもので、子育て中の親子や地域の方々が自由に集まって遊べる民間施設です。子育てを終えた母親が中心となった任意団体によって運営されています。 最後に、今年度市では、市民団体などが主体となって行う子ども・子育て支援の活動を支援する「盛岡市子ども未来基金」を創設しました。これは、市民団体等から提案をいただき、審査を行い、採択された取組に対して、経費の全部又は一部を助成する制度です。こうした助成も有効に活用しながら、地域の実情に即した子ども・子育て支援の活動を展開していただきたいと存じます。また、市民・企業様から御寄附をいただくことで、本基金の活動を維持・発展させていくことが可能となりますので、御寄附につきましても、皆さまの御協力を賜りたいと存じます。	保健福祉部 子ども未来課

平成28年度 松園地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成28年9月21日(水)

地区	No.	懇談事項	説 明	担当部課名
松園	2	道路法面の災害時の防災対策・樹木伐採の環境整備について 松園地区は法面勾配が高い個所が多いため、地震や大雨による土砂崩れが心配である。地区内の危険個所も含め、市としても災害予想ポイントを把握する必要があるのではないか。 また、法面の樹木が伸び電線や電話線・光ケーブル等に触れている箇所が多いので、早急に伐採必要箇所は防止対策願いたい。	松園地区の法面につきましては、パトロールや地域の皆様からの情報を基に、随時状況を確認しているところであり、これまで法面擁壁の補修や法面排水施設の浚渫等を実施してきたところでございます。今後におきましても、引き続き地域の皆様に情報をいただきながら、大雨や地震の際のパトロールルートに組み込み、危険箇所の点検や状況把握に努めてまいりたいと存じます。 法面の樹木につきましては、道路の管理上支障がある場合や民有地に越境するなどの場合は、道路管理者で伐採や剪定を実施しているところでございますが、電線や電話線に触れている樹木については、それぞれの管理者と相談しながら対応してまいりたいと存じます。	建設部 道路管理課
松園	3	古くなった側溝の整備について 松園団地内の側溝が古くなって危険のため、改修が必要とされる箇所が多い。市側としていつまでに更新できるか、各町内会と連携を密にして具体的スケジュールと実施箇所を提示してほしい。 また、法面の側溝も土で詰まって、大雨の際雨水が排水マスに流れにくい危険箇所もあるので点検と整備をお願いしたい。	松園地区の側溝補修につきましては、継続して実施しており、これまでに約3,600mの補修を完了しているところでございます。しかし、当初開発時、岩手県住宅供給公社が設置した同様の側溝は、約41,000mありますことから、予算状況や他地区の補修等を踏まえると具体的な実施スケジュールをお示しすることは、難しい状況でございますこと御理解願いたいと存じます。市としましては、今後も継続して地域の皆様と相談しながら、損傷が著しい箇所を優先的に補修してまいりたいと存じます。 また、法面側溝や排水桝につきましては、市のパトロールのほか地域の皆様からの情報もいただきながら、適切に管理してまいりたいと存じますので御協力をお願いいたします。	建設部 道路管理課